

平成27年度 行政評価事業別シート

	実計対象 <input type="checkbox"/>	評価対象 <input checked="" type="checkbox"/>	新規 <input type="checkbox"/>	完了事業 <input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業 <input type="checkbox"/>	担当者	小林 貴彦
	全体計画			経費区分	経常的経費	内線	3860
事務事業名	4241 市営住宅管理事業						
所 属	200200 まちづくり推進部・まちづくり課						
施 策	06033600 安心して快適な住環境や施設の整備						
予算 科目	会計	01 一般会計					
	科目	080501 土木費・住宅費・住宅管理費					
	事業	020000 市営住宅管理事業					
事業目的				事業概要・効果			
<ul style="list-style-type: none"> ・市営住宅の維持管理 				<ul style="list-style-type: none"> ・住宅に困窮する低所得者に対して低廉な家賃で住宅を賃貸し、市民生活の安全と社会福祉の増進を図るため、市営住宅の維持管理を行う。 			

PLAN-DO

年度実績及び予定

平成22年度 実績	平成23年度 実績
<ul style="list-style-type: none"> ・明渡し72戸、募集戸数41戸、申込者数97人 ・屋部団地空家解体1棟1戸、豊丘団地火災住宅改修2戸 ・修繕件数131件 	<ul style="list-style-type: none"> ・明渡し61戸、募集戸数52戸、申込者数62人 ・修繕件数200件
平成24年度 実績	平成25年度 実績
<ul style="list-style-type: none"> ・明渡し33戸、募集戸数66戸、申込者数53人 ・本郷団地空家解体1棟1戸、福島団地空家解体1棟1戸 ・修繕件数187件 	<ul style="list-style-type: none"> ・明渡し38戸、募集戸数79戸、申込者数83人 ・米持団地空家解体1棟2戸、二睦団地空家解体1棟2戸 ・修繕件数196件
平成26年度 実績	平成27年度 予定
<ul style="list-style-type: none"> ・明渡し44戸、募集戸数40戸、申込者数82人 ・修繕件数186件 	<ul style="list-style-type: none"> ・明渡し40戸、募集戸数80戸、申込者数90人 ・修繕件数190件

指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		平成26年度 決 算	平成27年度 予 算
事業費		22,238	19,752
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	21,379	19,752
一般財源		859	0
人員数(人)	正規職員	1.8	2.1
	嘱託職員	1.3	1.4
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	12,344.4	14,401.8
	嘱託職員	3,542.5	3,815.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	15,886.9	18,216.8
市民一人当たりの経費		0.7	0.7
総額		38,124.9	37,968.8

(単位：千円)

平成26年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	264	市営住宅管理人報酬他
11節 需用費	14,364	消耗品、燃料費、印刷製本、光熱水費、修繕料
13節 委託費	4,946	電算委託料、保守点検委託料、シルバー人材センター委託料
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	2,664	旅費、役務費、使用料及び賃借料、原材料費

(単位：千円)

平成27年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	270	市営住宅管理人報酬他
11節 需用費	12,161	消耗品、燃料費、印刷製本、光熱水費、修繕料
13節 委託費	4,808	電算委託料、保守点検委託料、シルバー人材センター委託料
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	2,513	旅費、役務費、使用料及び賃借料、原材料費、公課費

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	高い
評価コメント	市営住宅を維持管理していくための経常経費であり、必要不可欠である。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	有効
評価コメント	経常経費であることから、成果として示すことは困難である。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	必要最低限の経費であることからコスト削減は困難である。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

市営住宅の維持管理を継続して進め、低所得者に低廉な家賃で住宅を賃貸し、市民生活の安定を引き続き進める必要がある。

ACTION

1次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント	
低職者で住宅困窮している方に引き続き、低廉な住宅を貸借し、管理することにより、快適な住環境を提供する。	

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
2次評価コメント	
住宅に困窮する皆様に、快適な住環境を提供していく	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	